

げんきの輪・学校保健委員会だより

No.8

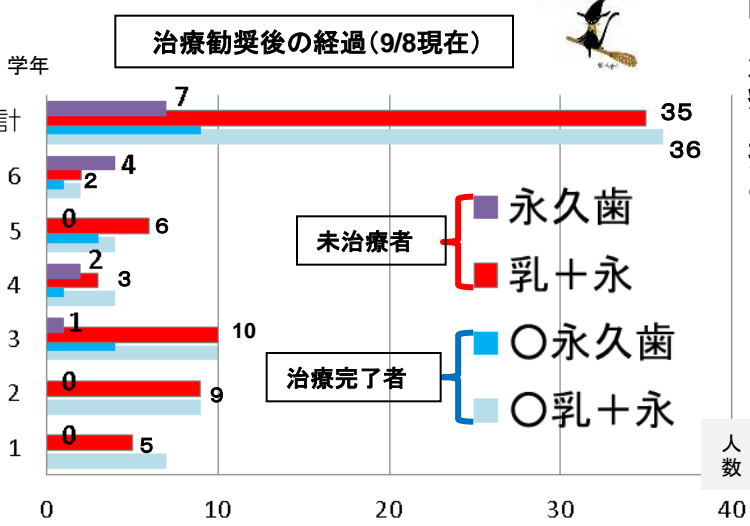
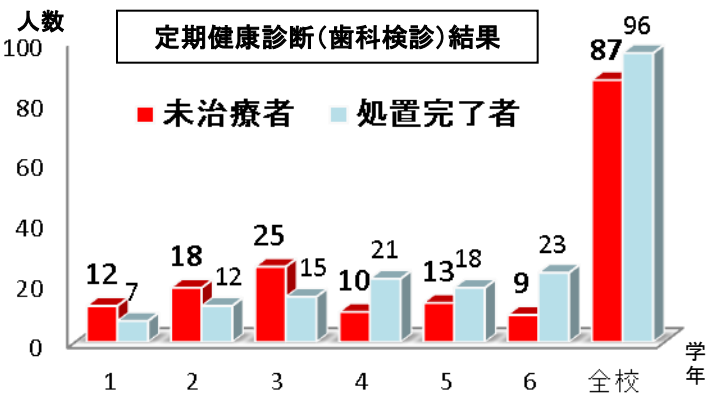
平成29年10月16日
学校保健委員会だより
発行元 豊小保健室



校庭の木々も赤や黄色に色づきはじめ、秋の深まりを感じる季節となりました。

さて、10月の保健目標は「よいせいと目の健康」です。学校では、10月の視力検査時に、保健指導をしました。また、視力検査の結果から、眼科医による検査が必要なお子さんには、通知を渡しました。そくそく受診結果が戻ってきています。

今回は、11日に開催された学校保健委員会の様子をお伝えします。



現在、45人(51.7%)の人が治療済みです。しかし42人(48.3%)がまだ、治療を済ませていません。お子さんの口の中を見てみてください。乳歯のむし歯の下には、永久歯が控えています。毎日ていねいにみがくこと、むし歯を治すことは生涯の健康生活につながります。

毎日、健康でいられるように、今後も予防と治療に努めましょう。

保健委員さん方の意見交換



児童代表として、6年生保健委員5名が、日々の活動や「歯の標語コンクール」「熱中症対策」「かぜ予防」の取組を発表しました。参加された役員さんから、「発表がとても上手でした。」「6年生の発表もわかりやすく、子どもたちが楽しく健康のことを学んでいることがわかりました。」「一年を通じて、多くの活動をしていることに感心しました。」等、御意見をいただきました。



養護教諭小澤は、定期健康診断結果から子ども達の「発育の様子」や「疾病状況」を、全国と本校のデータを分析しお伝えしました。本紙面左のグラフに、う歯の結果を掲載しました。また、4月から9月までの保健室利用状況の報告をしました。参加された役員さんから、「学校保健の活動では、毎月テーマや取り組み内容等に感心しました。これからもずっと続けてもらいたいです。」等、御意見をいただきました。



体育主任中村は、新体力テストの結果を県平均と比較し、報告しました。子どもたちの課題は、瞬発力やフットワーク等巧みな動きを必要とする運動や体幹を使った運動であることがわかりました。また、体力の低下が大きな課題となった理由は、①時間②空間③仲間が失われたことが大きいといわれています。学校では、体力つくりのために、毎週金曜日「ニコニコタイム」を設けて、異年齢集団の交流を深めたり、運動あそびに取り組んでいます。

PTA副委員長前田さんから、県PTA大会ネットキャラバン隊等の学習会から、子どもたちのネット環境への報告がありました。詳細は、裏面をご覧ください。

- タブレットにラインを落として、友だちと使っています。
- 家庭で子どもとルールを決めて、署名をしました。
- ネットを利用したキケンな例や犯罪の手口を、教えることで、安全に使用と親子で確認しました。
- 子どもと相談しフィルタリング機能を販売店でしました。





「視力低下の原因は、スマートフォンや近くを見る機会が増えたことが関係しているのではないかと文部科学省はコメントしています。」

役員さんから次の御意見をいただきました。「学校保健委員会へ初めて参加しました。学校医の先生や子ども達、先生方そして保護者が一同に集まって活動等を発表する場があることに驚きました。そして感心しました。これからも子ども達や保護者のためにも、この会を続けていって下さい。」ありがとうございます。

学校歯科医の名取先生から

名取歯科医院院長

名取先生は、歯科検診や歯科保健指導等1年間を通して、子ども達の歯と口が健康であるように、御指導してくださっています。

この会では、「おいしく味わうことができる、食べ方」についてお話ししていただきました。

- 1 しっかりかむ＝風味を感じる食べ方である
舌の葉状乳頭が開き、唾液の分泌を促します。唾液からは、消化酵素のアミラーゼが含まれています。
- 2 口を閉じて食べる＝風味を逃がしません
音を食べて食べない。口に物が入っている時はおしゃべりはしないことがポイントです。
- 3 水・飲み物で流し込まない
肥満予防につながります。
- 4 五感を意識して食べる
食レポのように、食べたものを言葉で表現するとよい。
- 5 早食いしない＝ゆっくり味わう
カミング30(30回噛む)を意識する。いつもより多く噛む(例10回を15回)
- 6 食前の舌そうじ
ハブラシなどでからみがきをする。他。



学校医丹先生
こもれび子どもクリニック



インフルエンザかなと思ったら、受診はあわてずに、発熱して半日～24時間後に来院してください。正確なインフルエンザ検査ができます。

10月17日～23日
薬と健康の週間

薬と健康の週間

Panel 1: A woman says 'ダメよ!' (No!) to a child who says '風邪ひいたみたい! お母さんの薬ちょうだい' (I think I have a cold! Give me your medicine, Mom!).

Panel 2: A woman says 'ダメよ!' to a child who says 'あなたの健康のためにもダメなのよ' (No, it's bad for your health too!).

Panel 3: A woman says 'ダメだよ!' to a child who says 'おいしそう! 一口ちょうだい' (Looks delicious! Give me a bite!).

Panel 4: A woman says '確かにネ!' (Sure!) to a child who says 'お母さんの健康のためにもダメなんです' (It's bad for Mom's health too!).

学校薬剤師の小松先生から

コマツ薬局責任者

小松先生は、ゆたかの子が勉強や運動が安心してできるよう、1年間を通して、学校環境を検査し管理してくださっています。

- 6月・・・水質検査(水道水の検査)
- 6月・・・給食室衛生検査
- 7月・・・プール水検査(プールの水の検査)
- 8月・・・プール水検査
空気検査(教室の空気)
ダニ検査(多目的ホールのじゅうたん)
- 10月・・・照度検査(教室や特別教室の部屋の明るさ)
- 1月・・・二酸化炭素検査(教室の空気検査)



薬剤師会から「シエネリック薬品の使用」と「お薬手帳」の携帯を推進しています。

*すでに終えている検査結果は、全て、学校環境衛生検査基準に適合しています。





